

# 石川県立錦城学園の令和6年度管理状況

様式 1

施設所管課	健康福祉部障害保健福祉課
施設管理者	(社福) 松原愛育会
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	利用者アンケートにおいて、引き続き利用者サービス及び施設の維持・管理の満足度95%以上の維持を目指します。

## 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

### (1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>◆日中活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の能力、興味、関心に応じて活動グループを編成し、利用者の達成感、充実感、やりがい、楽しみがある時間を提供した</li> </ul> <p>◆行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者と職員が共に歌い楽しむ「季節の音楽会」の開催など、工夫を凝らした行事の開催を行った</li> </ul> <p>◆食事、衛生保持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美味しく楽しく食事ができるように、食事の内容と食事場所の適切な環境作りに努めた</li> <li>・加齢に伴う運動量低下、疾病等を原因とする過栄養、低栄養の状況についても、専門職による協議により対策を講じた</li> <li>・機械浴槽を使用し、浴槽を使用できない利用者に対しても、快適な入浴を提供した</li> </ul> <p>◆健康増進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者との会話・様子を通して体調の変化を早い段階で把握した</li> <li>・利用者の加齢に対応するため、看護師を1名増員した</li> <li>・体育館での軽運動、散歩を日常的に実施し健康増進・老化予防を図った</li> </ul> <p>◆支援の困難性の高い利用者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員を研修へ派遣し、資質の向上の機会を多く設けた</li> <li>・医師、理学療法士、作業療法士等の専門職との連携を図り、専門性の高い支援のあり方、設備面の工夫等を検討した</li> </ul>
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの更新</li> <li>・広報誌の発行（年2回）</li> </ul>

## (2) 令和7年度における取組内容の見直し等

実施内容
・健康と安全の確保のために、車いす対応の車両を増車し、運動機能が低下した利用者が安全に外出できるようにする。また、嚥下機能が適化した利用者が安全な食生活を送れるよう、ミキサー食、ペースト職調理のための専用機器を導入する。
・地域との協調を深めるため、コロナ禍で実施できていなかったボランティアの受け入れを再開し、利用者との交流を図る。

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	R1～R3年度 (基準値)	R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	—	—	—	—	—	—	—
(2) 貸館稼働率(%)	—	—	—	—	—	—	—
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	99.2	100.0	98.2	98.3	.10ポイント	-.90ポイント	95.0
施設の維持管理(%)	98.5	100.0	100.0	98.4	-1.60ポイント	-.10ポイント	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

## &lt;利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由&gt;

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	—	—
貸館稼働率	—	—

## &lt;利用者アンケート結果（令和7年4月実施 有効回答数64件）&gt;

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	63.3	35.0	1.7	0.0
施設の維持管理(%)	62.9	35.5	1.6	0.0

### 3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常清掃：毎日 1 回</li> <li>・ 厨房清掃：年 2 回</li> <li>・ 入所者の寮棟の廊下、デイルーム、食堂、配膳室のワックスかけ</li> <li>・ 事務室のある管理棟全域・医務室・洗濯室・体育館のワックスかけ：年 1 回</li> </ul>
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併処理施設保守点検：月 2 回</li> <li>・ 自家用電気工作物保守管理：年 6 回</li> <li>・ 水質検査、冷暖房用設備の冷温水発生機点検、保守：年 4 回</li> <li>・ 冷却塔点検・保守、空気調和器・空調換気扇フィルター清掃、自動扉開閉式装置の駆動・懸架・制御等の保守管理、消防設備の自動火災報知設備、排煙設備、スプリンクラー設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、非常放送設備、火災報知装置、自家発電設備点検：年 2 回</li> <li>・ 建築基準法に基づく点検</li> </ul>
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員が学園敷地内の植栽を点検し、随時、肥料補給や枝切り等の維持管理や雑草刈りを実施</li> </ul>
(4) 警備	防火管理者のもと日中は火元責任者が各エリアの管理を実施し、夜間は夜勤者が学園内外の火・電気、戸締り等と定期巡回を実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立体炊飯器内釜交換</li> <li>・ 車椅子用体重計モニター修理</li> <li>・ みやび寮外灯建替え工事</li> <li>・ スチームコンベクション基盤等修理</li> <li>・ 作業棟、トイレ便座取り換え工事                      等</li> </ul>

### 4 管理運営体制

項 目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防計画や安全対策要綱に基づいた避難訓練：月 1 回（うち夜間想定を 5 回）他に緊急時電話通報訓練を年 2 回</li> <li>・ 消防署員立会いの下、非常災害対応訓練（地震、がけ崩れ想定）を実施、他にシェイクアウト訓練実施</li> <li>・ 消防署員による A E D 使用方法等の救急救命講習を実施</li> <li>・ 警察署員による不審者への緊急対応の講義及び訓練を実施</li> <li>・ 自然災害、感染症に対応した業務継続計画（BCP）を策定し、周知のための講習と実技研修を実施</li> <li>・ 栄養職員の衛生管理についての勉強会：年 2 回</li> </ul>
(2) 個人情報の管理状況	基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理している。

## 5 収支状況

### (1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項 目	許可件数	不許可件数	不許可理由
合 計	0	0	

### (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項 目	収入額	減免額	減免理由
自立給付費等	740,803		
合 計	740,803	0	

### (3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	24,446	人件費	419,730
利用料収入	697,068	光熱水費	31,656
その他	43,735	修繕費	5,794
		その他	239,127
合 計 ①	765,249	合 計 ②	696,307
収支差額 ①－②	68,942		

## 6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応

## 7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応

## 8 その他報告事項など

特になし
------

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日中活動の充実、より良い食事の提供、工夫を凝らした行事の開催等、利用者の満足度向上に取り組んでいる。</li> <li>・ 利用者の加齢が進んでいることに対し、看護師を1名増員するなど手厚い看護体制を取り健康管理に取り組んでいる。</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている</li> <li>・ 不具合が生じた機器等の補修・修繕を迅速に行っており、利用者に与える影響を最小限にしている</li> </ul>

(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施されている</li> <li>・ 避難訓練、消火訓練を実施するなど、安全管理に努めている</li> <li>・ 職員が感染症対策についての知識と理解を得る学習の機会を設ける等、施設全体において感染予防に重点を置いたサービスの提供を行っている。</li> </ul>
総合評価	A	施設の設置目的にあった管理運営がなされており、利用者の声を運営に生かすなど、利便性の向上に積極的に取り組んでいる

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

特になし